

**令和3年度全国学力・学習状況調査（日吉台小学校）結果**

令和3年4月に全国の小学6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果の概要をお知らせします。

**【国語】**

		日吉台小学校	神奈川県	全国
全体		80%	63%	64.7%
知識及び技能	言葉の特徴や使い方に関する事項	79.8%	63.8%	68.3%
思考力、判断力 表現力等	話すこと・聞くこと	94.4%	78.9%	77.8%
	書くこと	76.1%	58.3%	60.7%
	読むこと	68.1%	48.7%	47.2%

どの指導領域でも、全国平均正答率を大きく上回っています。

特に「自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考える」の正答率が他と比較して最も高く、書いて表現する力が定着していることが分かります。

しかし、神奈川県や全国を上回ってはいるものの、読むことの「目的に応じ、文章と図表を結び付けて必要な情報を見つける」や「目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する」の正答率が低かったです。読みの目的は何かを理解し、文章や図表から目的につながる根拠となることを読み取り、そして、それらを使ってまとめられる力をつけていきたいと思っています。

**【算数】**

	日吉台小学校	神奈川県	全国
全体	86%	70%	70.2%
数と式	79.2%	62.2%	63.1%
図形	81.7%	57.3%	57.9%
測定	84.0%	74.7%	74.8%
変化と関係	89.7%	76.6%	75.9%
データの活用	91.5%	77.1%	76.0%

どの指導領域でも、全国平均正答率を大きく上回っています

特に「図形の構成要素に着目して、面積の求め方を理解する」の正答率が他と比較して最も高く、身につけた公式等の基本を使って、答えを求める力がついています。

しかし、「説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用する」の正答率が低かったです。基本は理解しているので、それを他の場合にも正しく当てはめ、考えを広げられる応用力をつける必要があると思います。